

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	し尿収集事業				事業コード	040203540337		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05030000 市民総務部 市民課			所属長	村上 五十鈴		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 し尿処理費		頁
計画期間	開始年度	昭和	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	一般廃棄物処理計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、福知山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例							
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び、本市の一般廃棄物処理計画に基づき処理する。							
対象者	市民ほか(未水洗世帯、工事・イベント等仮設トイレ)			年間1回以上くみ取りをした世帯等の数	978	単位あたりコスト	121.3	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	上下水道部、委託先:(株)アクアテック、(株)かんとーす、(株)クリア、(株)石丸浄水センター							
事業概要 (箇条書き)	し尿収集運搬業務の委託及び業者と利用者間の連絡調整 し尿投入施設の維持経費負担							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費、備品購入費	488	し尿くみ取り作業日程表、し尿くみ取り券、ガソリン代、事務消耗品、強力パンチ					
	役務費	525	し尿くみ取り券売りさばき委託手数料、電話料、郵送料					
	委託料	99,220	し尿収集運搬業務委託、し尿収集運搬予備車輛保管業務委託					
	使用料及び賃借料	125	複写機使用料					
負担金補助及び交付金	7,224	下水道し尿投入負担金						

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	116,351	118,102	118,359	0				
	② 補正予算	0	△ 4,850	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	116,351	113,252	118,359	0					
予算財源内訳	① 一般財源	91,339	88,375	93,466	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	25,012	24,877	24,893	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	116,351	113,252						
	③ 執行額	114,775	107,582						
	④ 執行率	98.6%	95.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.85 / 2.00	0.68 / 2.00	/	/				
	② 概算人件費	12,400	11,040						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	127,175	118,622							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	し尿くみ取り手数料	種類	衛生手数料	実績金額	24,300	決算附属資料	12	頁
		浄化槽清掃業許可申請手数料		衛生手数料		4		13	
		一般廃棄物処理業許可申請手数料		衛生手数料		4		13	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	【定性的評価】		/	/	/	/	
	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	し尿収集量	kL	1911 / 2100	1922 / 2100	1857 / 2100	/ 2100	2100
	単位あたりコスト		56.6	59.7	57.9		
			/	1 /	/	/	し尿収集事業
	単位あたりコスト						

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>衛生的な市民生活を維持するため、し尿くみ取り依頼者と収集運搬業者との連絡調整を実施した。</li> <li>仮設便所を含め下水道等に接続していない便所がある限り、し尿収集運搬は必要である。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿収集運搬業務委託の契約金額について、業者側が事業を継続でき、市に大幅な負担がかからないよう協議した。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿くみ取り依頼者と収集運搬業者との連絡調整を実施し、衛生的な市民生活を維持した。</li> <li>仮設便所を含め、下水道等に未接続の便所がある現状では、衛生的な環境を維持するために欠くことはできない。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び本市の一般廃棄物処理計画に基づき、適切な処理を実施したため、衛生的な市民生活を維持するという目的を遂行することができた。</li> <li>今後も安定して衛生的な環境を維持するために、し尿収集運搬業務を継続する必要がある。【定性的評価】</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、法及び処理計画に基づき、衛生的な市民生活を維持するため事業を実施する。</li> <li>令和6年度からのし尿収集運搬業務委託料の設計内容の再構築を図った。</li> <li>第三次合理化事業計画終了後の代替業務の取り扱いに関するガイドラインの整理及び契約種類の見直しに向け、収集運搬業者と継続して協議を重ねていく。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	公衆便所管理事業				事業コード	040103520118						
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222					
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費		会計	01 一般会計	決算附属資料	146・147	頁
計画期間	開始年度	昭和28年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名	-			R6現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条第6項											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事業 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的的事业 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	R6から環境衛生対策事業に統合											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	公衆トイレ(岡ノ二・内記六丁目及び野家)の清潔保持に努め、市民その他の利用に供することで、市民の衛生環境を保全を図る。											
対象者	全市民			対象者数	74,800		単位あたりコスト	0.0				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	公益社団法人シルバー人材センターほか											
事業概要 (箇条書き)	公衆便所の清掃業務、施設修繕											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	需用費	186		水道、電気料								
	役務費	50		トイレ詰まり洗浄								
	委託料	362		清掃委託								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)		R5(評価年度)		R6(本年度)		R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	591		591		0		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
		前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①~③)	591		591		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	591		591		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	0		0		0		0				
決算情報	① 流充用額	△ 32		50								
	② 配当予算	559		641								
	③ 執行額	524		597								
	④ 執行率	93.7%		93.1%								
人概工算	① 従事職員数 <small>正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員</small>	0.12 / 0.00		0.21 / 0.00		/		/				
	② 概算人件費	960		1,680								
トータルコスト <small>(予算執行額+概算人件費)</small>	1,484		2,277									
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称			種類			実績金額			決算附属資料		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	公衆トイレ数	箇所	3 / 3	3 / 3	3 / 3	3 / 3	/ -
苦情件数	件	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ -	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	稼働日数	日	365 / 365	365 / 365	366 / 366	/ -	365
	単位あたりコスト		1.5	1.4	1.6		
	単位あたりコスト		/	3 /	/	/	公衆便所管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>公衆便所の管理は、廃棄物処理及び清掃に関する法律第5条第6講「市町村は、必要と認める場所に公衆便所及び公衆用ごみ容器を設け、これを衛生的に維持管理しなければならない。」に基づく事業である。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>公衆便所の管理については、定期的に清掃及び不具合のチェックを行うことで、衛生的な維持管理が図れる。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>公衆便所の清掃維持に努め、市民その他の利用に供することで、市民の衛生管理の保全が保たれる。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>公衆便所の清掃保全に努め、市民等の利用に供することができた。引き続き市民その他に対して公衆便所の利用に供するため、継続して衛生的に維持管理を行う。</p>		
改善策	<p>引き続き、市民、その他に対して、公衆便所の利用に供するため、継続して衛生的に維持管理を行うとともに、利用者にも清潔に利用していただくよう掲示などにより啓発する。</p>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位: 千円)

## I 事業属性

事業名	環境衛生対策事業				事業コード	040103520130						
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成			施策コード	222						
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費		会計	01 一般会計	決算附属資料	147	頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	他事業を統合		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	蜂の駆除を行う市民に対し、防護服を貸し出すことで、蜂の巣の安全な除去により、市民生活の安全性を確保する。											
対象者	全市民	対象者数	74,800	単位あたりコスト	0.0							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	-											
事業概要 (箇条書き)	・蜂駆除防護服の貸し出し											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	59	オスバン、蜂ジェット購入									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	381	363	676	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0					
	小計(①~③)	381	363	676	0				
予算財源内訳	① 一般財源	381	363	676	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	△ 1	0						
	② 配当予算	380	363						
	③ 執行額	299	59						
	④ 執行率	78.7%	16.3%						
人概工算	① 従事職員数 <small>正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員</small>	0.12 / 0.00	0.21 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	960	1,680						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	1,259	1,739							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	実費徴収(生活環境課)	種類	雑入	実績金額	8	決算附属資料	49	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	定性的評価			/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	蜂駆除防護服貸出件数	件	37 / 0	38 / 0	43 / 0	/ 0	0
	単位あたりコスト		1.4	7.9	1.4		
	消毒実施件数	件	0 / 0	53 / 0	0 / 0	/ 0	環境衛生対策事業
単位あたりコスト		0.0	99.7				

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○災害に備え、衛生消毒剤の整備を適正に行い、迅速に消毒作業を行えるように取り組んだ。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○災害時に早期対応できるよう、消毒液及び消毒機器の確保が必要である。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○消毒液及び消毒機器の在庫及び確認を行う。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	蜂の駆除を行いたい市民の声に対応することができた。公衆便所の清掃維持に努め、市民等に対して公衆便所の利用に供することができた。引き続き市民その他に対して、公衆便所の利用に供するため、継続して衛生的に維持管理を行う。 当初見込んでいた衛生消毒業務の実施機会がなかったことから、低い執行率となった。令和6年度から環境衛生対策事業へ統合。		
改善策	引き続き市民その他に対して、公衆便所の利用に供するため、継続して衛生的に維持管理を行うとともに、利用者にも清潔に利用していただくよう掲示などにより啓発を行い、状況を確認しながら継続して実施していく。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ごみの減量ふくちやまモデル推進事業				事業コード	040201202341	
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり	
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成			施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生	
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費	頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和7年度	関連計画名	循環型社会形成推進地域計画 一般廃棄物処理基本計画 福知山市埋立処分場延命化実施計画 R6現在の状況 継続中	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律						
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
関連事業	埋立処分場整備 環境パーク運転・維持管理 3R推進 ごみの収集運搬 リサイクル関連 の各事業						

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	廃棄物処理基本計画に基づき、廃棄物処理施設の適正更新及び廃プラスチック類の再商品化等適正処理計画の策定を行う。 併せて、新たなごみの減量・資源化施策の検討・実施を図る。 これらの対策を計画的に実施することにより、施設更新に係る将来世代の負担の軽減及び資源消費を抑制する循環型社会の形成を図る。						
対象者	市民及び事業者	対象者数	75,141	単位あたりコスト	0.2		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
委託先・実施主体等	株式会社エックス都市研究所大阪支店 株式会社地域計画建築研究所						
事業概要 (簡潔書き)	持続可能な廃棄物の適正処理体制の構築のため、以下の取組みを着実に実施するとともに廃棄物処理計画の中間見直しを行う。 ○ごみの減量・資源化の推進 ○環境に配慮したごみの適正処理の仕組みの整備 ○埋立処分場延命化実施計画中間評価及び見直し						
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容				
	需用費	99	環境学習教材用DVD購入、環境パーク内展示パネル等印刷				
	委託料	4,957	環境学習教材等作成業務、廃プラスチック類ごみ組成調査業務、廃棄物処理コスト調査業務等				
	備品購入費	561	水道直結型ウォーターサーバー購入				

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	0	5,633	17,832	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①～③)	0	5,633	17,832	0				
予算財源内訳	① 一般財源	0	633	0	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	8,916	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	5,000	8,916	0			
決算情報	① 流充用額	0	0					
	② 配当予算	0	5,633					
	③ 執行額	0	5,617					
	④ 執行率	0.0%	99.7%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.00 / 0.00	1.45 / 0.05	/	/			
	② 概算人件費	0	11,740					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	17,357						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ごみの減量ふくちやまモデル推進事業基金繰入(ふるさと納税基金)	種類	基金繰入金	実績金額	3,494	40	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		一人一日当たりごみ排出量	g	/	/	508.6 / 521.9	/ 519.3
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	資源化率	%	/	/	22.8 / 24.5	/ 24.6	27
	最終処分量	t	/	7	/ 960		
	単位あたりコスト				246.4		
	単位あたりコスト				0.8		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、プラスチック資源循環促進法に基づき、廃棄物の減量・新たな資源化等手法について調査・検討し、次年度見直し予定の福知山市一般廃棄物処理基本計画において基本的な方針を定める。 【取組】 ○埋立処分場延命化実施計画中間評価及び見直し ○プラスチック使用製品廃棄物適正処理等検討調査 ○環境学習教材の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	一般廃棄物処理システム等に基づく評価を行う。 【取組】 ○廃棄物処理コスト調査 ○一般廃棄物会計基準の導入	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	福知山市一般廃棄物処理基本計画に定めたごみの減量・資源化・適正処理に関する指標に対して、定期に効果測定を行い、計画(対策)の着実な推進を図る。 【取組事例】 ○埋立処分場残量測量及び俯瞰図の作成 ○一般廃棄物処理実施計画(単年度行動計画)の策定	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	廃棄物搬入量の長期見直しに基づく施設の機能改善や処理体制の効率化について、基本方針を定めるとともに具体的な対策の検討を進める必要がある。また、ごみの減量や施設の適正更新などのごみ問題を市民に最も身近な環境問題として、市民の意識改善・行動変容に繋がる啓発を行わなければならない。		
改善策	長期見直しに基づく、着実な推進を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	清掃管理一般事業					事業コード	040201540119					
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222					
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費		会計	01 一般会計	決算附属資料	154	頁
計画期間	開始年度	昭和50年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input checked="" type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	・廃棄物処理等の市民サービスを充実させるために、環境パークの運営に関する一般行政事務を円滑に進めることを目的としている。 ・一般事務に要する予算を一括することで、円滑な予算管理が進み事務の効率化を進める。											
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	0.5							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	-											
事業概要 (箇条書き)	・環境施策に関する調査回答、連絡調整など、全般的な事務を行った。(課の庶務、予算の管理、執行) ・全国都市清掃会議の年会費の負担、旅費など全般に渡る事務的経費を一括して賄う。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	旅費	101	プラスチック資源循環促進法等に係る先進地視察、福知山市環境審議会委員説明、環境省近畿地方環境事務所協議等									
	需用費	509	消耗品費(用度物品PPC用紙ほか)、印刷製本費									
	役務費	1,022	通信・電話料等、郵送料、保険料									
	使用料及び賃借料	1,082	デジタル複合機賃借料(使用料)									
負担金補助及び交付金	97	全国都市清掃会議年会費										

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,239	3,155	2,781	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0					
	小計(①～③)	3,239	3,155	2,781	0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,431	2,486	2,112	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	808	669	669	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	3,239	3,155						
	③ 執行額	2,731	2,809						
	④ 執行率	84.3%	89.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	4.64 / 0.49	3.74 / 0.93	/	/				
	② 概算人件費	38,492	32,524						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		41,223	35,333						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	自動販売機設置貸付収入(生活環境課)	種類	財産貸付収入 雑入	実績金額	511	決算附属資料	32	頁
		環境パーク広告収入				158		43	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	定性的評価			/	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	文書処理件数	件	825 / 700	723 / 700	891 / 700	/ 700	700以下
	単位あたりコスト		3.1	3.8	3.2		
	単位あたりコスト		/	9	/	/	清掃管理一般事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境行政事務の円滑な実施のために必要な事業であり、市民サービスの充実に繋がっている。事務を進める上で必要な事業である。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コスト削減に努めることが必要であり、最低限の経費で済むよう事務の効率化などに心がけている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動実績は文書処理件数としている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	円滑な事務執行や、市民サービスの充実という目標の達成状況を評価する適切な指標の設定が難しい。		
改善策	無駄をなくすため、必要な事務処理と必要な経費の見極めを行い、経費節減に努める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	不法投棄防止パトロール事業				事業コード	040202540108		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	平成22年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市街地外周部や山間部での不法投棄が後を絶たず、地域環境への影響が懸念される。不法投棄の防止には、早期発見・早期対策が必要不可欠であるため、巡回パトロールとごみの回収を行うことにより、不法投棄防止対策の充実と市民生活の安心安全を図る。							
対象者	全市民	対象者数	75,471	単位あたりコスト	0.1			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	(公社)福知山市シルバー人材センター、(社福)しあわせネットワーク							
事業概要 (箇条書き)	不法投棄が多い重点監視地点を中心に巡回パトロールを実施し、不法投棄されたごみを処理する。また、回収した不法投棄物の内容を調査し、不法投棄者の特定につながる物を発見した場合は、警察と連携して注意、指導を行う。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	146	不法投棄防止看板					
	委託料	4,031	不法投棄防止パトロール業務					
	備品購入費	36	防犯カメラ購入					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	4,330	4,127	4,166	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	4,330	4,127	4,166	0					
予算財源内訳	① 一般財源	2,165	2,064	2,083	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	2,165	2,063	2,083	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	150	86						
	② 配当予算	4,480	4,213						
	③ 執行額	4,479	4,213						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.24 / 0.02	0.00 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,976	0						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	6,455	4,213							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	不法投棄防止パトロール事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	1,991	決算附属資料	25	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	回収量	t	5 / 0	5 / 0	4 / 0	/ 0	0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	パトロール回数	回	218 / 218	217 / 217	218 / 218	/ 214	218
	単位あたりコスト		19.1	19.1	19.3		
	単位あたりコスト		/	11 /	/		

不法投棄防止パトロール事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>○環境衛生のため、自治会等による地域美化活動では、回収しきれない、ポイ捨てを含めた不法投棄の防止及び回収を行い、環境衛生に寄与するため、必要性は高い。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。</p>	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>○パトロール重点実施地区を中心に、年間200回以上のパトロール等を実施した。            ○警察と連携し、パトロール及び現地周辺調査を行いながら、京都府と協議して注意喚起看板を作成、設置した。            ○警察等と連携し、防犯カメラを設置し不法行為者の特定につながった。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>パトロール活動は目標どおり実施し、不法投棄ごみを回収することで不法投棄行為を抑制し、生活環境の保全に努めることができた。</li> <li>不法投棄が無くなることを目標としているが、現状は、回収と再発の繰り返しであり、効果的な対策をしつつ、生活環境の保全のためには、パトロール活動により、回収を継続する必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>警察や京都府と連携を取り、繰り返し不法投棄がある地域のパトロール活動を強化し、不法投棄防止用立看板を設置し啓発を図る。</li> <li>自治会とも連携した監視体制の強化。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	資源ごみ集団回収報奨事業					事業コード	040202540113					
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代についでいくまち				政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり					
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成					施策コード	222				
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課				所属長	四方 幸生					
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	155	頁
計画期間	開始年度	平成3年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	福知山市資源ごみ集団回収団体報奨金支給要綱											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	各種市民団体の自主的な資源ごみの集団回収により、環境パークへ持ち込まれるごみ量の減少と処理費用の削減を図るとともに、PTA、子ども会、老人会などの団体による回収活動を通じて、子どもから高齢者まで、すべての人がごみの減量・分別・リサイクルの必要性を実感し、環境問題の大切さを認識している循環型社会のまちづくりを実現する。											
対象者	全市民	対象者数	75,343	単位あたりコスト	0.1							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	登録団体											
事業概要 (簡条書き)	営利を目的としない団体(PTA、子ども会、自治会など)による資源ごみ(新聞、雑誌、段ボール、空き缶、廃食用油など)の集団回収に対し、資源ごみ1kgあたり3円(廃食用油の場合は1リットルあたり3円)の報奨金を支給することで市民の自主的な活動を後押しし、ごみの減量、リサイクルを進める。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	報償費	3,370	資源ごみ集団回収団体報奨金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	4,094	3,799	3,892	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	前年度繰越	0	0	0	0			
		次年度繰越	0	0					
	小計(①～③)	4,094	3,799	3,892	0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,047	2,014	1,946	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	2,047	1,785	1,946	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	0	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	4,094	3,799						
	③ 執行額	3,891	3,370						
	④ 執行率	95.0%	88.7%						
人概工算	① 従事職員数 <small>正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員</small>	0.25 / 0.00	0.18 / 0.25	/	/				
	② 概算人件費	2,000	2,140						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	5,891	5,510							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	資源ごみ集団回収報奨事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	1,592	決算附属資料	25	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	リサイクル率	%	14.6 / 16	16 / 24.4	22.8 / 24.5	/ 24.6	28.9
	一人あたりのごみ排出量	g/人日	534.3 / 527.2	522.5 / 524.6	515 / 521.9	/ 519.3	503.5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	資源ごみ集団回収量	t	1190 / 1713	1297 / 1696	1123 / 1683	/ 1677	1606
	単位あたりコスト		3.0	3.0	3.0		
	単位あたりコスト		/	13 /	/	/	資源ごみ集団回収報奨事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	子ども会、PTA、福祉団体、老人会など多くの団体の協力により資源ごみの収集を行っており、本市のリサイクル率を上げるため、必要な事業である。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	資源回収により処理されることで、本市の処理コスト削減が図れたとともに、市民のリサイクル意識向上が図れた。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	回収量1.123t、リサイクル率については昨年度と比較し上昇しているため、有効であると判断する。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民による積極的な資源ごみ集団回収により、環境パークのごみの持ち込み量を減らすことに貢献している。</li> <li>今後の課題としては、新たな登録団体の参加の呼びかけをして行く必要があり、広報ふくちやまや、家庭ごみの正しい分け方・出し方パンフレット配布による周知が必要となる。</li> </ul>		
改善策	通常行っている「広報ふくちやま」での広報のほか、未だ団体登録をされていない、団体(老人会(各クラブ)及び小中学校(PTA、子ども会、各クラブ等々)に集団回収を実施していただけるよう個別に調査を行い、団体登録可否の理由等を分析し、新たな啓発方法を検討する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	3R(スリーアール)推進事業				事業コード	040202540131						
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222					
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	155・156	頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	家具等の修理再生品の販売及びリサイクル体験教室を通じて、3R(スリーアール)のリデュース(ごみを減らす)・リユース(くり返し使う)・リサイクル(資源として再生利用する)に対する市民の意識向上を図り、多くの市民が3Rに取り組むことで、循環型社会形成の意識が向上した社会を実現する。											
対象者	全市民	対象者数	75,471	単位あたりコスト	0.0							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター、エコ美遊											
事業概要 (箇条書き)	1 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を、修理再生し、リサイクルプラザで展示販売する。 ①展示販売品 ②修理再生家具の販売 ③衣類などの無償譲渡 2 環境パークに持ち込まれた再生利用可能な廃棄物を活用し、リサイクルプラザ2階の体験コーナーで、3Rの重要性について学習後、実際にガラス細工や布リフォームなどを体験してもらい、家庭や地域などで学んだ技術を活用してもらう。											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	需用費	32	修理再生作業用資材購入									
	役務費	5	保険料									
	委託料	2,514	体験教室及びリユースショップ運営委託、廃棄家具修理再生委託									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	2,562	2,550	2,691	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0	0				
小計(①~③)	2,562	2,550	2,691	0				
予算財源内訳	① 一般財源	957	949	1,048	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	1,281	1,275	1,345	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	324	326	298	0			
決算情報	① 流充用額	△ 252	2					
	② 配当予算	2,310	2,552					
	③ 執行額	2,264	2,551					
	④ 執行率	98.0%	100.0%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.25 / 0.00	0.00 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	2,000	0					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	4,264	2,551						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	3R推進事業(きょうと地域連携交付金)	種類	衛生費府補助金	実績金額	1,205	25	頁
		リユースショップ、修理再生家具類		物品売払収入	168	33		
		体験教室参加者材料費		雑入	129	46		

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	リサイクル率	%	14.6 / 16	16 / 24.4	22.8 / 24.5	/ 24.6	28.9
一人あたりのごみ排出量	g/人日	534.3 / 527.2	522.5 / 524.6	515 / 521.9	/ 519.3	503.5	
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	家具等の販売数	点	277 / 320	122 / 320	103 / 320	/ 320	320
	単位あたりコスト		7.3	18.6	24.8		
	体験教室参加者数	人	301 / 660	1846 / 660	417 / 660	3R(スリーアール)推進事業	
単位あたりコスト		6.7	6.5	6.1			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験教室や家具販売には毎回多くの申込みがあり、ニーズはある。</li> <li>○リサイクル啓発が目的であり、営利目的の事業者が実施するには適さない事業である。</li> <li>○リサイクル品の販売数や体験教室参加者数が目的ではなく、啓発効果の大きさが重要であり、本事業に参加した市民がごみ減量化及びリサイクル意識を更に高める事業内容となるよう、令和元年度より体験教室の冒頭に、教室の目的や3Rの重要性について、映像教材により学習してもらった講習を行っている。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○技能と経験をもった市民団体に委託することにより、効率的な事業を図っている。</li> <li>○環境に配慮した取り組み(環境学習(リサイクル体験教室))の開催及び修理再生家具等の抽選展示販売を行い、ごみの減量化の啓発を行った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ごみ処理量の減少やリサイクル率上昇が重要であり、明確に把握できる指標である。</li> <li>○成果目標についてはR4以降、「まちづくり構想 福知山」の成果指標及び一般廃棄物処理基本計画に基づき設定した。(令和4年以前は「未来創造福知山」及び一般廃棄物処理基本計画に基づき設定した。)</li> <li>○家具等の修理再生品の販売の実施。</li> <li>○リサイクル体験教室及び施設見学の実施。</li> <li>○リサイクル体験教室を季節感のあるメニューを定期的実施することで、受講者の増を図った。展示可能な市の施設(図書館など)で環境啓発展示を実施した。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○修理再生家具等の販売及びリサイクル体験教室は、市内では数少ないリサイクル啓発の場となっている。</li> <li>○市民のリサイクル意識の向上を促すことが目的であることを意識しながら、事業を進める必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの減量化、リサイクルの意識を高めるためには3Rの啓発が重要だと考える。</li> <li>・市民のニーズあった「修理再生家具」の販売、また体験教室の内容の検討が必要。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ごみ焼却施設修繕事業				事業コード	040202540138		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	平成12年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法、ダイオキシン特別措置法							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	環境パーク運転・維持管理事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、リサイクルプラザ修繕事業							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	平成12年度から稼働している焼却施設の各機械施設及び電気設備を計画的に改修、整備することで、法令及び公害防止協定を遵守するとともに、施設の延命化を図り廃棄物の適正処理を行う。							
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	4.9			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)関西支店、島津システムソリューションズ(株)、(株)ファノバ福知山営業所、(株)エックス都市研究所大阪支店							
事業概要 (箇条書き)	安定した廃棄物の適正処理を図るため、ごみ焼却施設の設備の改修工事等を行った。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	3,157	ごみ焼却施設消耗品費・修繕料ほか					
	委託料	6,341	廃棄物処理コスト調査業務 ほか					
	工事請負費	133,636	福知山市ごみ焼却施設ごみ焼却炉(1号炉)耐火物改修・灰押出装置ほか更新工事					
	工事請負費	133,165	福知山市ごみ焼却施設ごみ焼却炉(2号炉)耐火物ほか改修工事					
工事請負費	88,111	ごみ焼却施設 中央監視制御装置改修工事 ほか						

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	195,783	384,736	373,877	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①～③)	195,783	384,736	373,877	0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,783	14,636	3,012	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	183,300	351,000	352,300	0			
	⑤ その他特財	9,700	19,100	18,565	0			
決算情報	① 流充用額	4,639	0					
	② 配当予算	200,422	384,736					
	③ 執行額	200,212	364,410					
	④ 執行率	99.9%	94.7%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.54 / 0.00	0.69 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	4,320	5,520					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	204,532	369,930						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ごみ焼却施設修繕事業基金繰入 (公共施設等総合管理基金)	種類	基金繰入金	実績金額	17,812	39	頁
		ごみ焼却施設修繕事業(旧合併特例)		衛生債		337,100	52	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	/ 協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	ごみ焼却量	t	17700 / 17325	20427 / 15123	17823 / 14921	/ 14802	12644
	単位あたりコスト		6.6	9.8	20.4		
	単位あたりコスト		/	17	/	/	ごみ焼却施設修繕事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、焼却処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な改修を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については「まちづくり構想福知山」基本政策及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。</li> <li>改修計画において適切な優先順位を設定し、設備の延命化を図った。</li> <li>改修を行う上で有効な技術等を常に研究した。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の計画的な改修を行うことにより施設の延命化を図り、市内で発生するリサイクルごみの安定かつ適正な分別処理が行なえた。</li> <li>ごみの焼却処理に発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。</li> <li>施設の老朽化が進行する中、事業に係るコストが増大するため、改修計画の見直し等が必要となっている。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物を安定かつ適正に処理を行うとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。</li> <li>改修工事対象設備の優先順位を設定し、改修費用の平準化を行う改修計画を策定し事業を行う。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	水処理施設運転・維持管理事業				事業コード	040202540142		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	—							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	・福知山市環境パーク及び三和町・夜久野町・大江町の最終処分場から流れ込む浸出水を適正に処理するための水処理施設をそれぞれ設置している。その施設で処理された浸出水は、放流水として河川放流をするが、その放流水質は、法令の排出基準及び環境保全協定に定められた基準を遵守しなければならない。そのため、水処理施設の機械・電気設備の計画的な整備修繕を行うとともに、水処理施設の適正かつ安定した稼動と適切な施設管理を図ることを目的とする。								
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	0.6				
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
委託先・実施主体等	公益社団法人福知山市シルバー人材センター、株式会社アクアテック、不二化学薬品株式会社福知山営業所、株式会社衣川鉄工所								
事業概要 (箇条書き)	・不燃物埋立処分場から排出される汚水(浸出水)を、公共水域基準及び公害防止協定値以下まで処理する。 ・浸出水処理施設の安定的かつ確実な運転を行うため、維持管理を行う。								
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容						
	需用費	15,552	消耗品費、光熱水費、修繕料						
	役務費	278	通信運搬費、手数料						
	委託料	26,254	維持管理業務、その他維持管理業務						

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	41,163	42,595	40,224	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	41,163	42,595	40,224	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	13,647	17,192	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	4,700	0	0	0				
	⑤ その他特財	36,463	28,948	23,032	0				
決算情報	① 流充用額	△ 4,777	0						
	② 配当予算	36,386	42,595						
	③ 執行額	36,386	42,084						
	④ 執行率	100.0%	98.8%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.23 / 0.00	0.35 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,840	2,800						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	38,226	44,884							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	産業廃棄物手数料	種類	清掃手数料	実績金額	13,708	決算附属資料	12	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	/ 協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	放流量	t	44853 / 120450	45323 / 120450	45854 / 120450	/ 120450	120450
	単位あたりコスト		0.9	0.8	0.9		
	単位あたりコスト		/	19 /	/		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、埋立処分場からの浸出水処理を行うことで、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標についての、遵守すべき法令及び公害防止協定について協定値をクリアした。</li> <li>活動実績は水処理施設の処理能力に対しての放流量量としているが、下回っている。</li> <li>施設の整備・維持管理における有効な技術等を常に研究した。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理は必要である。</li> <li>施設の適正管理を行うことにより公害防止協定の排水基準を守るうえで有効である。</li> <li>水処理施設放流水の排出基準及び公害防止協定基準を順守できた。</li> <li>埋立終了した処分場の廃止に向けた手続きが必要となっている。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も排水基準及び公害防止協定を遵守するため水処理施設の適正管理を行なう必要がある。</li> <li>廃止に向けた手続きの必要のある処分場において、法に基づく監視を行うための準備をする。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減
	<input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	第4期埋立処分場整備事業				事業コード	040202540148			
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり			
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222		
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生			
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁	
計画期間	開始年度	令和2年度	終了予定年度	令和11年度	関連計画名	一般廃棄物処理基本計画、福知山市循環型社会形成推進地域計画		R6現在の状況	継続中
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律								
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )								
関連事業	-								

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	*将来にわたって廃棄物の適正処理が可能な施設能力を確保するため、第1期・第2期埋立処分場隣接に第4期埋立処分場の整備を行い、埋立容量を確保する。							
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	2.4			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	(株)リサーチアンドソリューション、公正・能見共同企業体							
事業概要 (箇条書き)	・埋立処分場造成工事を実施した。(土工、法面工、擁壁工、排水構造物工、遮水設備工、構造物撤去工、溪流保全工) ・埋立処分場造成に必要な用地(山林)4,374.52㎡を取得した。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	委託料	385	電子計算機等保守管理業務					
	工事請負費	160,900	第4期埋立処分場整備工事					
	公有財産購入費	12,381	土地購入費					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	14,705	451,968	444,648	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	△ 283,363	283,363	0				
	前年度繰越	0	0	283,363					
	次年度繰越	0	△ 283,363						
小計(①~③)	14,705	168,605	728,011	0					
予算財源内訳	① 一般財源	385	22,572	144,811	0				
	② 国支出金	0	32,833	122,000	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	10,000	113,200	461,200	0				
	⑤ その他特財	4,320	0	0	0				
決算情報	① 流充用額	0	5,061						
	② 配当予算	14,705	173,666						
	③ 執行額	12,324	173,666						
	④ 執行率	83.8%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.31 / 0.00	0.39 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	2,480	3,120						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	14,804	176,786							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	第4期埋立処分場整備事業(循環型社会形成推進交付金)	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	32,833	決算附属資料	17	頁
		第4期埋立処分場整備事業(一般廃棄物処理)(補助)		衛生債	96,500	52			
		第4期埋立処分場整備事業(一般廃棄物処理)(用地)		衛生債	12,300	52			

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		埋立容量確保	㎡	0 / 0	0 / 0	0 / 0	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	単年当たり事業進捗率	%	100 / 100	100 / 100	100 / 100	/ 100	100
	単位あたりコスト		969.0	123.2	1736.7		
	単位あたりコスト		/	21 /	/		/ 第4期埋立処分場整備事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の処理は市の責務であり、最終処分場の埋立容量確保の必要性は高く、埋立容量確保に向けて整備を行った。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体工程を把握することにより、計画的に工事発注を行いコスト削減や効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの搬入量、既存埋立処分場の埋立残余量を把握し、成果目標の埋立容量を確保できるよう計画的に事業を実施した。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存埋立処分場の高上げ整備を並行して行い、残余容量を把握しながら事業を進められている。</li> <li>埋立が完了したエリアの整備を計画していく必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的にごみの埋立を行い、埋立が完了した箇所から最終覆土を行うことで安心・安全な周辺環境の整備を行う。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	環境パーク運転・維持管理事業				事業コード	040202540154						
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222					
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	156・157	頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業、水処理施設運転・維持管理事業、リサイクルプラザ修繕事業											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市民の生活から日常的に排出される廃棄物の処理を行なう上で、施設を良好な状態で維持しなければ、排出されるごみを適切に処理できない。このため、環境パークの施設を健全に保てるよう維持管理に努め市民生活の安全安心を図る。											
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	3.4							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	(株)福知山クリーンセンター、福知山環境事業協同組合 ほか											
事業概要 (箇条書き)	・環境パーク運転・維持管理のための燃料・電力・消耗品等の調達 ・環境パークの運転・維持管理のための業務委託等 ・環境パーク廃棄物処理施設の排水・排ガス等測定分析											
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容									
	報償費・旅費	169	報償費(ダイオキシン類対策委員会)、旅費(市町村等廃棄物関係担当課長会議、廃棄物処理施設積算要領研修会ほか)									
	需用費	132,797	消耗品(ごみ焼却施設薬品費ほか)、燃料費(ごみ焼却施設灯油代ほか)、光熱水費(環境パーク電気代ほか)、施設修繕料ほか									
	役員費	1,773	手数料(法定点検手数料・その他手数料)、保険料(自動車損害賠償保険料・環境パーク他損害保険料)ほか									
	委託料・使用料及び賃借料	91,574	環境パーク施設管理業務委託(環境パーク周辺除雪業務・環境パーク埋立処分場整地業務)、複写機使用料、車両リース料ほか									
備品購入費・負担金補助及び交付金・公課費	2,785	備品購入費(カラス専用捕獲檻購入費ほか)、負担金補助及び交付金(年会費等)、公課費(自動車重量税等)ほか										

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	260,922	263,045	242,935	0				
	② 補正予算	42,860	△ 15,000	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
		前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	303,782	248,045	242,935	0					
予算財源内訳	① 一般財源	42,860	67,486	76,017	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	2,178	2,178	1,859	0				
	④ 地方債	42,700	0	0	0				
	⑤ その他特財	216,044	178,381	165,059	0				
決算情報	① 流充用額	△ 4,293	△ 16,538						
	② 配当予算	299,489	231,507						
	③ 執行額	298,975	229,098						
	④ 執行率	99.8%	99.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	2.95 / 3.29	1.57 / 3.78	/	/				
	② 概算人件費	32,812	23,144						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	331,787	252,242							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	17,331	決算附属資料	12	頁
		産業廃棄物手数料		衛生手数料		54,303		12	
		環境パーク運転・維持管理事業(きょうと地域連携交付金)		衛生費府補助金		1,711		25	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	/ 協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	廃棄物処理量(焼却、リサイクルプラザ)	t	23074 / 24242	23057 / 23973	20863 / 23706	/ 23547	完全処理
	単位あたりコスト		9.9	13.0	11.0		
	単位あたりコスト		/	23	/		環境パーク運転・維持管理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であるため、焼却処理等適切な処理を行うことで、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアした。</li> <li>活動実績はごみ処理量としているが、計画量を下回った。</li> <li>有効な技術等を常に研究し、運転管理に係る技術力の向上を図った。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な廃棄物処理が行えた。</li> <li>適正な運転・維持管理により、ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行い、法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、運転管理に係る手法を研究し、さらに効率化と経費の削減を図る。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	リサイクルプラザ修繕事業				事業コード	040202540155		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和14年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器リサイクル法							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	環境パーク運転・維持管理事業、ごみ焼却施設修繕事業、廃棄物処理施設等運転管理委託事業							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	・市民の生活から日常的に排出される廃棄物の再資源化を行なう上で、経年劣化に伴う性能低下が著しいリサイクルプラザの各機械設備部品を計画的に整備することで、リサイクルを適正に行っていく。							
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	1.7			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)関西支店、鎌長製衡(株)大阪支店、福知山環境事業協同組合、(株)衣川鉄工所							
事業概要 (簡潔書き)	・安定した廃棄物の適正処理を図るため、リサイクルプラザの設備の改修工事を行った。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	1,575	リサイクルプラザ搬送コンベヤ修繕等、消耗品購入(スパイラルリターンローラ、オイルスプレー、ミニハロゲン電球)					
	委託料	2,032	埋立処分場不燃ごみ破砕業務、ペットボトル圧縮梱包機ほか保守点検業務、業務用エアコンフロン点検					
	工事請負費	125,101	不燃ごみ処理施設破砕設備ほか改修工事、ペットボトル圧縮梱包機ほか改修工事					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	138,662	131,933	136,746	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①～③)	138,662	131,933	136,746	0				
予算財源内訳	① 一般財源	7,262	6,533	6,726	0			
	② 国支出金	0	0	0	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	124,800	119,100	123,500	0			
	⑤ その他特財	6,600	6,300	6,520	0			
決算情報	① 流充用額	△ 18,041	0					
	② 配当予算	120,621	131,933					
	③ 執行額	120,290	128,708					
	④ 執行率	99.7%	97.6%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.46 / 0.00	0.04 / 0.70	/	/			
	② 概算人件費	3,680	2,280					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	123,970	130,988						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	リサイクルプラザ修繕事業基金繰入 (公共施設等総合管理基金)	種類	基金繰入金	実績金額	6,300	39	頁
		リサイクルプラザ修繕事業(旧合併特例)	衛生債		118,800	決算附属資料	52	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		搬入廃棄物の分別処理		完全処理 / 完全処理	完全処理 / 完全処理	完全処理 / 完全処理	/ 完全処理
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	リサイクルプラザ処理量	t	4014 / 3802	3854 / 3764	3898 / 3726	/ 3701	完全処理
	単位あたりコスト		20.9	31.2	33.0		
	単位あたりコスト		/	25 /	/		リサイクルプラザ修繕事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であり、搬入廃棄物の分別処理を行い、廃棄物の再資源化を行うため、施設の適正な改修及び維持管理を行った。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な改修を行うことで施設の延命化をすることにより可能なコスト削減、効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアし、搬入廃棄物の完全処理を行った。</li> <li>活動実績はリサイクルプラザ処理量としているが、計画量を上回った。</li> <li>維持管理に有効な技術等を常に研究をした。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生するリサイクルごみの安定かつ適正な分別処理が行えた。</li> <li>施設の老朽化が進行する中、効率的に改修工事を行い長寿命化を図る必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の計画的な修繕を行うことにより、市内で発生するリサイクルごみの安定かつ適正な分別処理が行えた。</li> <li>施設の老朽化が進行する中、効率的に改修工事を行い長寿命化を図る必要がある。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	指定ごみ袋作製事業				事業コード	040202540165		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	平成13年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	有料指定ごみ袋の導入(家庭系一般廃棄物の有料化)により、費用負担を軽減しようとするインセンティブが生まれ、ごみの排出量の抑制やリサイクルの促進が期待できる。ごみの分別及び減量により、焼却施設や埋立処分場の負荷を減少させることで、延命化を図ることが可能となり、財政負担の軽減につながる。							
対象者	全市民	対象者数	75,471	単位あたりコスト	0.7			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	指定ごみ袋作製：三和薬品(株)、販売：福大商事ほか5社							
事業概要 (箇条書き)	・家庭ごみの排出抑制と再資源化の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革のため、有料指定ごみ袋を作製し、分別収集を実施する。 ・指定ごみ袋を身近な店舗等で購入できるよう、卸売・小売業者に販売を委託し、交付実績に応じて手数料を支払う。							
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	26,696	指定ごみ袋、地域美化袋作製					
	役務費	23,097	指定ごみ袋交付処理手数料					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	61,715	61,306	60,080	0				
	② 補正予算	0	△ 8,959	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	61,715	52,347	60,080	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	61,715	52,347	60,080	0				
決算情報	① 流充用額	△ 508	0						
	② 配当予算	61,207	52,347						
	③ 執行額	59,928	49,793						
	④ 執行率	97.9%	95.1%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.18 / 0.12	0.00 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	1,776	0						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	61,704	49,793							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	指定ごみ袋処理手数料	種類	衛生手数料	実績金額	49,744	決算附属資料	13	頁
		指定ごみ袋広告収入		雑入		48		43	
		違約金		違約金及び延納利息		1		50	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	一人あたりのごみ排出量	g/人日	534.3 / 527.2	522.5 / 524.6	515 / 521.9	/ 519.3	503.5
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	ごみ収集量(可燃・不燃・プラ)	t	12032 / 11747	11682 / 11647	11165 / 11562	/ 11032	10487
	単位あたりコスト		4.3	5.1	4.5		
	指定ごみ袋作製枚数	枚	0 / 0	271000 / -	3690000 / -	/ -	指定ごみ袋作製事業
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有料指定ごみ袋により、費用負担を軽減しようとするインセンティブが生まれ、ごみの排出量の抑制やリサイクルの促進につながる。</li> <li>卸売業者を通じ指定ごみ袋の販売を実施。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指名競争入札により、技能と経験を持った民間業者による価格競争が行われ、コスト削減と効率的な作製、ごみ袋の品質維持に努めた。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については「まちづくり構想 福知山」及び一般廃棄物処理基本計画に基づき設定した。</li> <li>指定ごみ袋の在庫数を毎月管理し、社会情勢に留意しながら在庫不足が生じない数量で発注を行った。</li> <li>ゼロカーボンシティへの取組みの一環として、石油資源の節約と温室効果ガス排出削減を目的に、燃やすごみ専用指定袋の素材を、石油由来のプラスチック100%のものから、植物由来のバイオマスプラスチックを25%配合したものへ変更した。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定ごみ袋制度により、家庭ごみの排出抑制と再資源化の推進、排出量に応じた負担の公平化が図れている。</li> <li>ごみの分別による適正なごみ処理の実施により、焼却施設や埋立処分場の負荷を減少させることができる。</li> <li>指定ごみ袋の製造先が海外となり、世界情勢による原材料の不足や価格高騰が生じやすいため、早期の作製や適正な在庫管理により、市民に安定して供給できるよう取組む必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>早期の契約締結・製造発注による安定的なごみ袋枚数の確保を図る。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	ごみ収集運搬事業				事業コード	040202540171		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	昭和57年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	市民1人当たりのごみ排出量の削減を目指すため、市民から排出される家庭系廃棄物(可燃、不燃、容器包装プラスチック、資源ごみ、粗大ごみ等)の分別収集を確実にし、衛生的で快適な生活環境を確保する。							
対象者	全市民	対象者数	75,471	単位あたりコスト	6.6			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	㈱クリーンセンター、㈱福環、福知山環境センター企業組合、エコノスジャパン㈱、(公社)福知山市シルバー人材センター、㈱アクアテック、福知山環境事業協同組合							
事業概要 (箇条書き)	・衛生的で快適な住環境を提供するための、家庭ごみの収集運搬業務。 ・地域別、ごみの種類別に委託しごみ収集を実施する。 ・燃やすごみ、燃やさないごみ、容器包装プラスチック、資源ごみ、粗大ごみの区分による。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	委託料	500,936	廃棄物・資源ごみ収集運搬委託					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	474,070	500,939	503,821	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	474,070	500,939	503,821	0					
予算財源内訳	① 一般財源	287,547	332,201	343,469	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	186,523	168,738	160,352	0				
決算情報	① 流充用額	11,531	0						
	② 配当予算	485,601	500,939						
	③ 執行額	485,601	500,936						
	④ 執行率	100.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.37 / 0.08	0.00 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	3,184	0						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	488,785	500,936							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	88,873	決算附属資料	12	頁
		指定ごみ袋処理手数料		衛生手数料		76,057		13	
		粗大ごみ収集手数料		衛生手数料		2,687		13	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	一人あたりのごみ排出量	g/人日	534.3 / 527.2	522.5 / 524.6	508.6 / 521.9	/ 519.3	503.5
	分別不良によるごみ残し数	袋	19655 / 6200	20965 / 6200	25625 / 6200	/ 6200	6200
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	ごみ収集量	t	13410 / 13149	13006 / 13023	12468 / 12895	/ 12805	12012
	単位あたりコスト		35.4	37.3	40.2		
	単位あたりコスト		/	29 /	/	/	ごみ収集運搬事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物の処理は市町村の責務であり、生活環境の保全のために収集業務の必要性は高い。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>技能と経験をもった民間業者に委託することにより、効率的な運営を図っている。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については福知山市一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。</li> <li>活動実績について、分別不良によるごみ残しが増加しているが、適切に分別して出してもらうための指導啓発であり、繰り返すことで効果が出るとともに、危険物の混入を防止する効果もある。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇分別不良により回収せず残してくるごみが多数あるが、繰り返し張り紙を行うことにより分別の徹底を促していく。</li> <li>〇ライターやスプレー缶等によるパッカー車の火災事故を防止するため、継続して分別啓発が必要。</li> <li>〇ごみ排出量の削減について、2R(リデュース、リユース)を呼びかけるなど啓発が必要。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇広報ふくちやまに毎号掲載している「カンちゃんピンちゃんのエコは了解！」を活用し啓発を進めていく。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	廃棄物処理施設等運転管理委託事業					事業コード	040202540172				
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち				政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり				
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222				
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課				所属長	四方 幸生				
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費	会計	01 一般会計	決算附属資料	157	頁
計画期間	開始年度	平成28年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律、ダイオキシン類対策特別措置法										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
関連事業	環境パーク運転・維持管理事業、リサイクルプラザ修繕事業、水処理施設運転・維持管理事業										

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	環境パーク内のごみ焼却施設及びリサイクルプラザ・埋立処分場水処理施設(環境パーク・梅原・大油子・三河)の適正な運転管理を実施することにより、搬入された可燃・不燃ごみ及び資源ごみの焼却処理、資源化及び減量化を行なうとともに、廃棄物の衛生的かつ効率的な処理を行い、回収資源の還元による省資源化と廃棄物の減量及び埋立処分場の延命化を図る。										
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	2.2						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )										
委託先・実施主体等	株式会社ファノバ 福知山営業所										
事業概要 (簡条書き)	焼却施設、リサイクルプラザ、水処理施設(環境パーク及び旧三町)の運転管理を委託し、安定した維持管理を行う。										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容								
	委託料	168,128	福知山市廃棄物処理施設運転・維持管理業務								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	168,129	168,129	168,129	0					
	② 補正予算	0	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0						
	次年度繰越	0	0							
小計(①～③)	168,129	168,129	168,129	0						
予算財源内訳	① 一般財源	0	36,258	52,018	0					
	② 国支出金	0	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0	0					
	⑤ その他特財	168,129	131,871	116,111	0					
決算情報	① 流充用額	0	0							
	② 配当予算	168,129	168,129							
	③ 執行額	168,128	168,128							
	④ 執行率	100.0%	100.0%							
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.09 / 0.00	0.02 / 0.00	/	/					
	② 概算人件費	720	160							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	168,848	168,288								
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	産業廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	108,555	12	決算附属資料	13	頁
		市庁内ごみ手数料		衛生手数料	9,264					

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		公害防止協定、協定値の遵守		協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	協定値以下 / 協定値以下	/ 協定値以下
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	廃棄物処理量	t	22682 / 24242	23057 / 23973	17822 / 23706	/ 23547	完全処理
	単位あたりコスト		6.3	7.3	9.4		
	単位あたりコスト		/	31 /	/		廃棄物処理施設等運転管理委託事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生活に不可欠なごみ処理に係る事業であるため、廃棄物処理において、法令の遵守と地元自治会との公害防止協定の遵守することにより市民生活の安全安心を確保した。</li> </ul>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令の遵守及び安全な処理を確保しつつ、施設の適正な維持管理を行い、計画的な整備を行うことで、施設の延命化をすることにより可能なコスト縮減、効率化を図った。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標については、遵守すべき法令及び公害防止協定をクリアした。</li> <li>有効な技術等を常に研究し、運転管理に係る技術力の向上を図った。</li> </ul>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の安全、適切な維持管理を行うことにより、市内で発生する燃やすごみの安定かつ適正な廃棄物処理が行なえた。</li> <li>ごみ処理の過程で発生する有害物質の発生を抑制、除去を行ない法令及び公害防止協定に定められている基準値を下回る測定結果を得た。</li> <li>老朽化が進む施設の予防保全に向けた運転管理が必要となる。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理を安定かつ適正に処理を行なうとともに、さらに効率化と経費の削減を図る。</li> <li>過去の運転データを基に効率的な運転手法を検討する。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	リサイクル関連事業				事業コード	040202540194						
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222					
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生						
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		会計	01 一般会計	決算附属資料	157・158	頁
計画期間	開始年度	平成15年度	終了予定年度	令和12年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	再生資源物のリサイクル化を促進し、ごみの減量化を図る。 ごみ処理過程での火災や爆発事故を防止する。											
対象者	全市民			対象者数	76,037		単位あたりコスト	1.3				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	(社)福知山市シルバー人材センター、(福)ふくちやま福祉会、(福)みつみ福祉会、(株)アクアテック、日本容器包装リサイクル協会(実施主体先)ほか											
事業概要 (簡条書き)	リサイクルプラザに搬入された資源ごみをリサイクル事業者の引き取り条件に適合されるための中間処理を行う業務を委託する。また、それに関する施設や作業用機械等の維持管理を行う。											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	需用費	812		PPバンド(プラスチック容器圧縮梱包機用、ペットボトル圧縮梱包機用)購入、消耗品								
	役務費	271		特定自主検査								
	委託料	90,967		リサイクル関連業務委託								
	使用料及び賃借料	2,581		危険ごみ破砕処理装置賃借(長期継続契約R4.2~R9.1)等								
負担金補助及び交付金・旅費	81		廃蛍光管・乾電池等処理負担金									

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	94,599	94,847	92,511	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	94,599	94,847	92,511	0					
予算財源内訳	① 一般財源	43,954	38,874	29,518	0				
	② 国支出金	0	0	0	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	50,645	55,973	62,993	0				
決算情報	① 流充用額	417	91						
	② 配当予算	95,016	94,938						
	③ 執行額	94,701	94,714						
	④ 執行率	99.7%	99.8%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.47 / 0.00	0.41 / 0.06	/	/				
	② 概算人件費	3,760	3,448						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	98,461	98,162							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	一般廃棄物手数料	種類	衛生手数料	実績金額	15,752	決算附属資料	12	頁
		空き缶、空きびん、金属くず、発泡スチロール、紙ハフ、ペットボトル、ダンボール、小型家電		物品売払収入		45,637		33	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	リサイクル率	%	14.6 / 16	16 / 24.4	20.4 / 24.5	/ 24.6	28.9
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	リサイクル量(中間処理分)	t	2859 / 1576	3191 / 1560	4268 / 1548	/ 1536	2060
	単位あたりコスト		31.2	29.7	22.2		
	単位あたりコスト		/	33 /	/	/	リサイクル関連事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	再資源化を促進することにより、市民のごみ分別の意識を高め、埋立処分場の延命化に繋がるため必要性が高い。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	経験をもった民間事業者に業務を委託することにより、効率的な運用を図る。資源毎に資源引渡し業者と売払契約を締結し、再資源化を図る。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	成果目標については「まちづくり構想福知山」基本計画及び一般廃棄物処理基本計画で設定している目標である。 環境パークリサイクルプラザ内で資源毎に分別・保管及び資源毎に引渡しを実施した。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	一般廃棄物処理基本計画で示しているリサイクル率の目標を達成するためには、引き続き、ごみの減量化及び分別排出の精度を高める啓発に努め、基本計画のリサイクル化施策の実行を促進させる必要がある。		
改善策	○資源ごみのリサイクル率を向上させていくために、引き続き、ごみ分別排出の精度向上の啓発等、効率的かつ適正な内容となるよう調査・検討する。 ○令和5年度からペットボトルの水平リサイクル(ボトルtoボトル)を実施し、再資源化に加えて、CO <sub>2</sub> 排出量を抑える取組みを実施するなどの環境に配慮した再資源化事業を実施する。 ○プラスチック資源循環促進法が施行され、製品プラスチックの再商品化が市町村に義務付けられたことに伴い、再商品化手法等について調査・検討を進める。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	災害等廃棄物処理事業(緊急対応分)				事業コード	040202540195		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和5年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	災害等廃棄物処理事業							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	災害廃棄物は、自然災害に起因して発生する一般廃棄物と位置付けられ、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に則り、市の責任で収集・運搬し、適正に処理を行うことになる。 令和5年台風第7号災害により発生した災害等廃棄物のうち、緊急対応期(8/17から9/10まで)に処理を要するものについて、既決予算の範囲内で収集・運搬・適正処理を行い生活環境保全上の支障の除去及び二次的な被害の防止を図る。							
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	0.3			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	エコノスジャパン株式会社、福知山環境事業協同組合、株式会社ファノパ福知山営業所							
事業概要 (簡条書き)	令和5年台風第7号災害により発生した災害等廃棄物のうち、緊急対応期(8/17から9/10まで)に処理を要するものについて、収集・運搬・適正処理を行う。							
主な支出に係る業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	376	臨時集積所開設用単管バリケード・白色看板購入、土砂混じりがれき撤去用土嚢袋購入					
	委託料	10,922	災害ごみ分別破碎処理業務、臨時集積所土砂混じりがれき運搬業務、臨時集積所分別運搬業務					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	0	0					
	② 補正予算	0	0	0					
	③ 繰越予算	0	0	0					
	前年度繰越	0	0	0					
小計(①~③)	0	0	0	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	0	0					
	② 国支出金	0	0	0					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	11,297						
	② 配当予算	0	11,297						
	③ 執行額	0	11,297						
	④ 執行率	0.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.00 / 0.00	1.14 / 0.02	/ /					
	② 概算人件費	0	9,176						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	20,473							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	災害等廃棄物処理事業費補助金	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	4,121	決算附属資料	17	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標	
	災害廃棄物の処理率(処理量/排出量)	%	/	100	100	100	/	—
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標	
	災害等廃棄物処理事業実施箇所	箇所	/	1	1	8	/	—
	単位あたりコスト		/		1412.1			
	単位あたりコスト		/	35				

災害等廃棄物処理事業(緊急対応分)

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	○災害廃棄物は、自然災害に起因して発生する一般廃棄物と位置付けられ、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に則り、市の責任で収集・運搬し、適正に処理を行うため必要性は高い。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○各業務の発注にあたっては、三者以上の見積徴取や入札執行とし、適正なコストで災害等廃棄物処理を実施した。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	○事前確認により対象とした廃棄物を全て適正に処理という意味で「残存量0」を成果目標としており、理にかなっていると判断する。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	○対象となる災害廃棄物を適正に処理することにより、生活環境保全上の支障の除去、二次的な被害の防止及び被災者の生活の再建の支援を図ることができた。		
改善策	○発災時には迅速な情報収集と被災者や自治会への丁寧な周知・説明により、災害等廃棄物処理の早期着手・処理を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	災害等廃棄物処理事業				事業コード	040202540196		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	05050000 市民総務部 生活環境課			所属長	四方 幸生		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 じん芥処理費		頁
計画期間	開始年度	令和5年度	終了予定年度	令和6年度	関連計画名	福知山市一般廃棄物処理基本計画		R6現在の状況
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	災害等廃棄物処理事業(緊急対応分)							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	災害廃棄物は、自然災害に起因して発生する一般廃棄物と位置付けられ、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に則り、市の責任で収集・運搬し、適正に処理を行うことになる。 令和5年台風第7号災害により発生した災害等廃棄物(損壊家屋の撤去を含む)について、収集・運搬・適正処理を行うことで生活環境保全上の支障の除去及び二次的な被害の防止を図る。							
対象者	全市民	対象者数	75,141	単位あたりコスト	0.5			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	エコノスジャパン株式会社、福知山環境事業協同組合、株式会社スリーエス、前田工業株式会社、グリーンテック合同会社等							
事業概要 (簡条書き)	令和5年台風第7号災害により発生した災害等廃棄物について、収集・運搬・適正処理を行う。 令和5年台風第7号災害により発生した損壊家屋の解体・撤去及び適正処理を行う。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	役員費	1,074	環境パーク(二次仮置場)特定小型家電運搬費、環境パーク(二次仮置場)タイヤ等処理、家電リサイクル法対象品の処理					
	委託料	15,252	災害ごみ臨時収集運搬業務、環境パーク(二次仮置場)分別破砕処理業務、大江町南有路(南三)地区損壊家屋撤去業務等					
	工事請負費	13,258	大江町臨時集積所復旧工事、大江町有仁地区損壊家屋撤去工事前払金、大江町小原田地区損壊家屋撤去工事前払金					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	0	0	0					
	② 補正予算	0	377,775	0					
	③ 繰越予算	0	△ 348,191	348,191					
	前年度繰越	0	0	348,191					
	次年度繰越	0	△ 348,191						
小計(①～③)	0	29,584	348,191	0					
予算財源内訳	① 一般財源	0	14,793	174,096					
	② 国支出金	0	14,791	174,095					
	③ 府支出金	0	0	0					
	④ 地方債	0	0	0					
	⑤ その他特財	0	0	0					
決算情報	① 流充用額	0	0						
	② 配当予算	0	29,584						
	③ 執行額	0	29,584						
	④ 執行率	0.0%	100.0%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.00 / 0.00	1.14 / 0.02	/ /					
	② 概算人件費	0	9,176						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	0	38,760							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	災害等廃棄物処理事業費補助金	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	2,317	決算附属資料	17	頁

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		災害廃棄物の処理率(処理量/排出量)	%	/	100 / 100	処理中 / 100	/ /
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	災害等廃棄物処理事業実施箇所	箇所	/	1 / 1	8 / 8	/ /	-
	単位あたりコスト				3698.0		
	単位あたりコスト		/	37 /	/	/	災害等廃棄物処理事業

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>○災害廃棄物は、自然災害に起因して発生する一般廃棄物と位置付けられ、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に則り、市の責任で収集・運搬し、適正に処理を行うため必要性は高い。</p> <p>○対象となる被災者への事業説明を丁寧に行い、現地確認を実施した上で、市の事業として、生活環境保全上の支障の除去、二次的な被害の防止及び被災者の生活の再建の支援を図る必要があると判断した。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	○各業務の発注にあたっては、三者以上の見積り取や入札執行とし、適正なコストで災害等廃棄物処理を実施した。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>○業務の実施に際しては、被災者・委託業者・市による事前・事後の立合いを行い、対象となる廃棄物の把握及び適正処理の実施の確認を行った。</p> <p>○事前確認により対象とした廃棄物を全て適正に処理という意味で「残存量0」を成果目標としており、理にかなっていると判断する。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	○対象となる災害廃棄物を適正に処理することにより、生活環境保全上の支障の除去、二次的な被害の防止及び被災者の生活の再建の支援を図ることができた。		
改善策	○発災時には迅速な情報収集と被災者や自治会への丁寧な周知・説明により、災害等廃棄物処理の早期着手・処理を行う。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	福知山鉱山坑廃水処理場管理運営事業					事業コード	070102540601					
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生き、次世代につないでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり						
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成			施策コード	222						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	178	頁
計画期間	開始年度	平成11年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	-			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	-											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
関連事業	-											

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	旧福知山鉱山の坑道から排出される強酸性(pH3)で金属成分を含む廃水を適正に処理し、河川に放流することで市民生活の安全の確保と流域の自然環境の保全を図る。											
対象者	大江町の市民			対象者数	3,790		単位あたりコスト	11.9				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )											
委託先・実施主体等	維持管理・導水管洗浄業務委託：トミタ環境(株) 汚泥埋立処分業務：(株)京都環境保全公社 水質検査業務：(一社)京都微生物研究所 他											
事業概要 (箇条書き)	・旧福知山鉱山の坑道から排出される強酸性(pH3)で金属成分を含む廃水を導水管により処理場まで流し、消石灰により中和するとともに、重金属を高分子凝集剤により沈殿させ、ろ過した処理水を河川に放流する。 ・沈殿した汚泥は脱水し産業廃棄物として埋立処分する。 ・年間365日稼働											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	需用費	10,761		施設修繕料、光熱水費、消耗品費(消石灰、高分子凝集剤)								
	役員費	112		脱水汚泥溶出検査、保険料等								
	委託料	28,944		維持管理業務、導水管洗浄業務、汚泥埋立処分業務、導水管洗浄業務等								
	使用料及び賃借料	14		施設用地賃借料								

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	17,823	23,742	21,675	0				
	② 補正予算	0	18,000	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①~③)	17,823	41,742	21,675	0					
予算財源内訳	① 一般財源	3,502	21,059	3,177	0				
	② 国支出金	12,273	17,725	15,852	0				
	③ 府支出金	2,045	2,954	2,642	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	3	4	4	0				
決算情報	① 流充用額	0	△ 181						
	② 配当予算	17,823	41,561						
	③ 執行額	17,450	39,831						
	④ 執行率	97.9%	95.8%						
人機工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.28 / 0.00	0.65 / 0.00	/	/				
	② 概算人件費	2,240	5,200						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	19,690	45,031							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	休廃止鉱山鉱害防止事業	種類	商工費国庫補助金	実績金額	15,709	決算附属資料	17	頁
		休廃止鉱山鉱害防止事業		商工費府補助金		2,618		26	
		電柱等占用料		商工使用料		4		8	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	処理日数のうち水質が目標基準内で処理できた日数	日	365 / 365	365 / 365	365 / 365	365 / 365	/ 365
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	処理日数	日	365 / 365	365 / 365	365 / 365	/ 365	365
	単位あたりコスト		43.7	47.8	109.1		
	水質検査	回	12 / 12	39 / 12	12 / 12	12 / 12	
	単位あたりコスト		1330.2	1454.2	3319.3		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	<p>現在でも処理前の原水は基準値を逸脱した水質であり廃水処理の必要がある。また、鉱山事業主が不在となった鉱山のため行政が行う必要がある。鉱山からの廃水を適正に処理し、河川に放流することは、市民生活の安全の確保と流域の自然環境の保全につながるため必要性は高い。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	<p>受益者である在田川流域の住民は少数であるが、広域的な見方をすると在田川が合流する由良川下流域にも影響する事業である。維持管理費や薬剤費、運搬業務等は毎回複数業者による入札(見積徴収)を実施しており、経費削減に努めている。また、修繕計画を国や府と共有し、補助金を活用することによりコスト削減を図っている。</p>	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	<p>維持管理運転及び施設修繕等を計画的に実施しており、365日基準内の水質で坑廃水処理が行えている。</p>	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の維持管理や施設等修繕を計画的に行うほか、緊急修繕等にも対応し、目標基準内での坑廃水処理を実行している。</li> <li>坑廃水処理を外部委託しているものの、委託業者に指示するにあたり、水質管理や施設修繕等に関する一定の技術的な知識、能力が求められる。専門的な知識を有する技師の参画が必要である。</li> <li>令和5年6月18日に旧福知山鉱山から排出される坑廃水が処理場の処理能力を超えたことにより発生した未処理坑廃水の流出事故を受け、再発防止策を検討する必要がある。</li> </ul>		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>本施設は稼働から20年以上が経過しており、毎年、老朽化や磨耗劣化等により部品等の交換や修繕を実施している。</li> <li>本施設を運転し続けることが、市民生活の安全の確保と流域の自然環境の保全を図るためには必要と考えるが、処理費用は年間約20,000千円の処理費用がかかっている。</li> <li>修繕計画を国や府と共有し、補助金を活用することによりコスト削減を図っている。また、コスト削減や効率化のため本施設に反映できる最先端の処理方法がないか調査研究機関へ接触を図っている。</li> <li>未処理坑廃水の流出を受け、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)と連携し、今後の対応方針を検討中である。</li> </ul>		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

# 福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

## I 事業属性

事業名	水酸化促進補助事業				事業コード	040201540318		
政策体系	基本政策	2 市民一人ひとりが、自然、環境や地域資源を守り、生かし、次世代についでいくまち			政策目標	2 地球環境に配慮した持続可能なまちづくり		
	施策名	2 廃棄物の適正処理と循環型社会の形成				施策コード	222	
事業担当	所属	75010000 上下水道部 経営総務課			所属長	松井 美幸		
会計情報	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 清掃総務費		頁
計画期間	開始年度	平成元年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市循環型社会形成推進地域計画		R6現在の状況
根拠法令等	福知山市浄化槽設置整備事業補助金交付要綱、福知山市浄化槽維持管理事業補助金交付要綱							
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
関連事業	-							

## II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	浄化槽整備区域内の水酸化を促進することで、生活排水による水質汚濁防止及び快適で住みよい生活環境の形成を図る。							
対象者	浄化槽整備区域内の居住者等	対象者数	3,457	単位あたりコスト	20.7			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
委託先・実施主体等	浄化槽整備区域内の浄化槽維持管理組合、自治会、個人							
事業概要 (箇条書き)	浄化槽整備区域において、合併処理浄化槽の設置及び適正な維持管理を促進するため、10人槽以下のし尿と雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽(以下「合併処理浄化槽」という。)を設置する者に対し、浄化槽設置整備事業補助金を交付する。 また、合併処理浄化槽を適正に維持管理している者に対し、浄化槽維持管理事業補助金を交付する。							
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)	主な業務内容					
	需用費	15	印刷製本費					
	役務費	54	郵送料					
	負担金補助及び交付金	63,657	合併処理浄化槽整備事業補助金、合併処理浄化槽維持管理事業補助金、浄化槽汚泥処理負担金					

## III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	65,730	66,302	68,844	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①～③)	65,730	66,302	68,844	0				
予算財源内訳	① 一般財源	63,474	63,874	66,416	0			
	② 国支出金	1,128	1,214	1,214	0			
	③ 府支出金	1,128	1,214	1,214	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	0	0	0	0			
決算情報	① 流充用額	0	0					
	② 配当予算	65,730	66,302					
	③ 執行額	63,791	63,726					
	④ 執行率	97.1%	96.1%					
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	1.00 / 0.00	1.00 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	8,000	8,000					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	71,791	71,726						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	合併処理浄化槽設置整備事業	種類	衛生費国庫補助金	実績金額	880	17	頁
		合併処理浄化槽設置整備事業		衛生費府補助金		592	25	

## IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	水酸化率	%	69.2 / -	69.2 / -	69.4 / 70.2	/ 70.7	71.7
	処理人口	人	2506 / -	2446 / -	2399 / 2494	/ 2488	2476
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	新規設置数	基	9 / 14	4 / 5	5 / 7	/ 9	9/年
	単位あたりコスト		7274.3	15947.8	12745.2		
	維持管理補助金交付件数	件	1287 / 1295	1290 / 1298	1287 / 1298	/ 1298	1290
単位あたりコスト		50.9	49.5	49.5			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か</li> <li>民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か</li> <li>目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か</li> </ul>	生活排水による水質汚濁防止及び快適で住みよい生活環境の形成を図るため、浄化槽設置整備事業補助金及び浄化槽維持管理事業補助金を合併処理浄化槽設置者に交付し、合併処理浄化槽の新規設置及び適正な維持管理を促進するために必要性の高い事業を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か</li> <li>他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか</li> <li>コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか</li> </ul>	交付要綱等の中で、規定に沿って行うことにより、適正に効率的に進められる事業である。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか</li> <li>活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか</li> <li>先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか</li> </ul>	合併処理浄化槽の新規設置目標は福知山市循環型社会形成推進地域計画により7基とした。また、維持管理目標基数は過去の実績を踏まえ1,298基とした。浄化槽設置整備事業補助金の活用により、5基の合併処理浄化槽を新規設置でき、また浄化槽維持管理事業補助金の活用により、1,287基の合併処理浄化槽を適正に維持管理できたことで、生活排水による水質汚濁防止及び快適で住みよい生活環境の形成を図ることができた。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<p>福知山市循環型社会形成推進地域計画における令和4年度から令和8年度までの5か年の設置目標基数は、令和4年度5基、令和5年度7基、令和6年度9基、令和7年度9基、令和8年度9基の計39基としている。</p> <p>また、令和5年度の設置目標基数7基に対して、新規設置基数は5基で、達成率は71.4%であった。</p> <p>未達成の原因として、浄化槽整備区域が山間部であり過疎、高齢化が進んでいることや合併処理浄化槽の必要性や費用負担等の理由によるものと考えられる。しかしながら、新規設置の5世帯において、し尿のくみ取りや家庭から雑排水の排出を合併処理浄化槽により水洗化でき、令和5年度時点では1,287基の合併処理浄化槽の適正な維持管理が行われており、生活排水による水質汚濁防止及び快適で住みよい生活環境の形成が図られている。</p> <p>合併処理浄化槽の設置及び適正な維持管理を促進するためにも、設置及び維持管理にかかる補助制度を浄化槽整備区域内の合併処理浄化槽未設置者に対して周知する必要がある。</p> <p>また、本市では耐用年数である30年を経過する合併処理浄化槽が年々増加傾向にあり、劣化や老朽化、破損等で正常に機能せず基準値を超える生活排水が流出することがないよう、早期に合併処理浄化槽を正常な状態に復旧する支援策の検討が必要である。</p>		
改善策	令和6、7年度は、浄化槽整備区域のうち旧市内の区域の合併処理浄化槽未設置者に、合併処理浄化槽の設置及び維持管理にかかる補助制度を周知する。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名: ) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名: )
--------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------